

## 回 答 書

番号 3 安村 政治 議員

質問事項 1 浸水被害の軽減について

浸水被害の軽減についてです。

市民の安全・安心の観点から大雨による河川の氾濫を防ぐことは最重要課題であります。そのため市では大雨による氾濫の恐れのある河川の浚渫を今年度と来年度の2箇年で実施することとしており、今年度は2億円を計上し、小野地区の滝の本川、右田地区の三谷川、牟礼地区の大谷川、新田地区の大田否立川、中関地区の中玉井川、玉祖地区の小島川など16河川の浚渫を実施しており、今年の梅雨入りまでには完了させる予定です。

新年度においてはさらに2億円を計上し、甲久保川や堂面川など残りの19河川の浚渫を実施する予定としております。

加えて、ため池の決壊等による災害を防止するため、新たに、防災上重要なため池について浚渫を行うとともに、必要な改修や廃止にも取り組んでいきます。

さらに、氾濫の恐れのある河川等に監視カメラを設置し、河川等の状況を的確に捉え、情報の提供にも努めることとしています。

今後も市民の安全・安心を第一とし、危険性のある河川等について必要な対策を講じていきます。

(担当部署：土木都市建設部河川港湾課)